
銀河英雄年代史外伝シリーズ サターン改装計画 予告編

雨霧颯太

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

銀河英雄年代史外伝シリーズ サターン改装計画 予告編

【Nコード】

N6033J

【作者名】

雨霧颯太

【あらすじ】

ヴェルナー・テンシュテットら銀河帝国軍辺境警備艦隊は宇宙海賊ドレイク討伐に彼の本拠地を攻略する。

巧みなドレイクの戦闘に彼らは……

銀河英雄伝説の二次創作！

銀河英雄年代史外伝シリーズ第四作目。

第三作目のケリム星域遭遇戦も是非ご覧ください。

この物語は、らいとすたっふルール2004にしたがって作成されています。

新帝国暦二一年六月二一日、ヴェルナー・テンシュテット大佐率いるバーラト星系警備艦隊第六戦隊はヨーゼフ・アドルノ少将率いる第八戦隊とともに、「海賊騎士」サー・ドレイク討伐のために、ドレイク本拠地と思われるケリム星域付近の小惑星帯に向かっていった。

「この出兵は乗り気じゃないな」

先のドレイクとの戦闘で大破し、五月に修復を完了したサターンの艦橋で、ヴェルナー・テンシュテットは不満そうに言った。

「どうしたの？ あなたがそんなこと言うなんて珍しいじゃない」

艦隊参謀長のナオ・リヒテンシュタイン中佐が指揮シートに腰掛けて悠然としている一歳年少の相棒に言った。

「意味がない。大義がない。兵力もない。無い無いづくしで、総司令官がアドルノ少将ときたもんだ。やってられないさ」

ヴェルナーは収まりの悪い黒髪をもしゃもしゃとかきながら、相棒に不満を言った。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6033j/>

銀河英雄年代史外伝シリーズ サターン改装計画 予告編

2010年10月14日03時18分発行